

2024年4月1日

今回のおすすめメニュー



『夜明けをつれてくる犬』

吉田 桃子 著

講談社

所蔵館:中央館

請求記号:913ヨ

ちょっとあ・じ・み

「のどの真ん中に、見えないビー玉がつまっているみたいだ。そのビー玉がじゃまして、声が、言葉が出てこない」

うまく話すことができない美咲。心の中では、いつだっていろんな言葉がいっぱい出ているのに、それを声にして話すことができません。

また、10か月前に、唯一の心のより所であった愛犬レオンを亡くし、その死を受け入れられないでいます。そんなとき、お花屋さんにレオンそっくりの犬が…。

「いっしょにあそぼ」ただそれだけの言葉が言えない…。授業中に指名され、答えはわかっているのにどうしても口に出して言うことができない…。自己紹介でドキドキ…。

さらっと緊張せずに話せたらいいな—という気持ちは、みんな少なからず経験があるのではないのでしょうか。主人公美咲さんも、そんな自分が恥ずかしくて、みんなと同じようになりたいという悩みや、友達もできない自分がこれからどうなっていくのかという不安やもどかしさを抱えています。また、心に寄り添ってくれていた愛犬レオンの死によって、夜の暗闇にいるような気持の美咲さんに、「夜明け」はどのようにやってくるのか？読んでみてください。

新年度がはじまり、あいさつや出会いの場面が増えます。

自分の緊張とうまくつき合える自分なりの方法が見つかるといいなあ。

NO IMAGE

『12歳から始めるあがらない技術』 →

鳥谷 朝代 著 秀和システム 所蔵館:中央館 請求記号:141ト

NO IMAGE

← 『12歳から始める人見知りしない技術』

鳥谷 朝代 著 秀和システム 所蔵館:石川館 請求記号:361ト